

学校支援会報

■令和3年6月30日発行 第3号 ■編集 学校支援地域本部事業 一関市学校支援事業室根地域支部 事務局

読み聞かせ スタート

室根東小学校で5月31日、月曜日の朝活動「読書の時間」を活用して、ボランティアのみなさんによる読み聞かせが始まりました。

初日となったこの日は、1年生には遠藤久仁恵さんが「ケロリンピック」と「ばなののはなし」を、



遠藤 久仁恵さん



河合 純子さん



遠藤 香苗さん

3年生には河合純子さんが「ケロリンピック」を、6年生には遠藤香苗さんが「ぜつぼうの濁点」と「ストライプ」を、読み聞かせしてくださいました。早朝より、ご協力いただき、ありがとうございます。

ボランティアのみなさんには、月に1~4回、年間を通して2月まで活動していただきます。

1年間、よろしくお願いたします。

きれいな花が 咲きますように

室根中学校では毎年、校舎正面に設置されている花壇に、全学年が数種類の花を植え、彩り鮮やかに咲かせています。

5月27日、ボランティアの藤村照豊さんにご協力いただき、事前に草取り作業が行われた花壇の土の掘り起こし作業が行われました。藤村さんは、ご自宅から管理機を運び、幅約60cm、長さ約100mのブロックに囲まれた花壇を、途中にある植木や庭石をよけながら何度も往復し、丁寧に土を掘り起こしてくださいました。おかげで、花壇の土は、とてもやわらかくなりました。



管理機を操作する 藤村さん

6月8日、全学年一斉に花の苗植え作業が行われ、赤色のサルビアと黄色のマリーゴールドの苗植えが完了しました。3年生の男子は、「土の感触が伝わってきました。」とやわらかく掘り起こされた花壇の土に感激した様子でした。

事前の草取り作業や土の掘り起こし作業など、お忙しい中、ご協力いただいたボランティアのみなさん、本当にありがとうございました。



1本1本 丁寧に



学年ごとに 植えました



苗植えが 終わりました

さつまいもの苗植え 完了

室根西小学校で5月24日、ボランティアの吉田晴美さんと三浦きく子さんにご協力いただき、事前に準備した畝にマルチ掛け作業が行われました。お二人は声をかけあい、たるみなどがないように調節しながら、手際よく作業をしてくださいました。

準備が整った畑には、5月下旬からさつまいもの

苗植えが始まりました。

6月2日には、2年生11名が苗

植えを行い、「どう植えるの?」「これ

で、いいの?」と、

1年ぶりの

作業に戸惑

いながらも無事に作業を終えまし

た。



吉田晴美さん(左)と三浦きく子さん(右)



マルチ掛けを終えた 実習畑

この日、

2年生が

苗を植え、

全学年の

苗植えが

完了しまし

た。子供

たちが

1本1本

丁寧に植

えたさつ

まいもの

苗。今後

の成長と

秋の収穫

が楽しみ

ですね。

4月の耕起

作業、5

月の畝立

て作業と

マルチ掛

け作業に、



苗植えを始める 2年生



丁寧に 苗を植える 子供たち

たくさんのボランティアの方々にご協力をいただきました。お忙しい中、畑の状態や天候をみながら、子供たちの苗植え作業に間に合うように実習畑の準備をしていただき、本当にありがとうございました。

カラフルな雫で 気分も楽しく

室根東小学校で6月8日、ボランティアの小山純子さんにご協力いただき、展示コーナー装飾を行いました。

6月に入り、「梅雨」をイメージした装飾は、大小さまざまな雫の切り絵。水色や青色だけでなく、緑色、黄色、オレンジ色、ピンク色など、たくさんの色の色画用紙を使用しました。切り込みを入れてから切り取った色画用紙2枚を貼り合わせ、切り込みから交互に開くと、1つの雫が完成。天井からつる



奥行きを 上手に活用

し、窓を開けると、カラフルなたくさんの雫が風に揺れ、梅雨のジメジメを吹き飛ばしてくれそうです。

飾る位

置や配色

のバラン

スを工夫

して装飾

をして

くださった

小山さん。

ご協力



「カラフル 雫」

いただき、

本当にあ

りがとう

ございま

した。